

《巻頭特集》「Base! TOHOKU」東北における連泊促進の取組み

東観推では、東北6県・新潟県における連泊及び長期滞在を促進するため、2021年度よりロングステイといえは東北を印象づける「Base! TOHOKU」というブランドのもと、地域の宿泊施設を拠点（ベース）とし、宿泊数の増加により地域全体で観光関連の消費額拡大を図る事業に取り組んでいます。



商流・流通環境の整備（商談会、OTA掲載、イベント等での告知）



2021年～2025年度 Base! TOHOKU実績



青森県：浅虫温泉、津軽地域、十和田湖畔・奥入瀬渓流温泉
岩手県：花巻温泉郷、盛岡つなぎ温泉、八幡平温泉郷
宮城県：秋保・作並温泉、松島
秋田県：田沢湖高原・水沢・乳頭温泉、男鹿温泉
山形県：天童温泉、蔵王温泉
福島県：東山・芦ノ牧温泉、土湯・高湯・飯坂温泉、いわき湯本温泉郷
新潟県：岩室温泉、月岡温泉



2025年度上期は、大阪関西万博など他方面への旅行需要の流出や熊被害など外部要因の影響等により、前年を下回る時期も見られましたが、下期においてスノーエリアと近隣温泉地の需要が回復し、**累計実績は50,811人泊（前年同期比107%）**となり、開始から5年目で5万人泊を超える実績となりました。

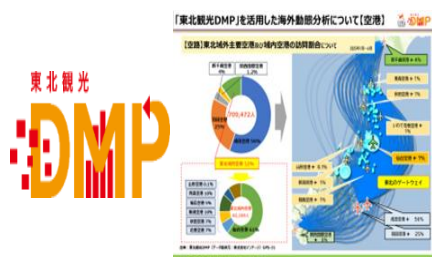
2026年度（6年目）の取組み 広域連泊周遊促進モデルルート形成事業

2026年度は、観光庁の広域連携観光促進事業を活用し、インバウンド向けの取組み強化を図り、広域連泊周遊促進モデルルート形成事業を実施。「Base! TOHOKU」の17エリアを軸に、温泉や郷土料理、語り部など地域住民が関わる体験を通じて「暮らしに触れる旅」をテーマにモデルルートを作成し旅行商品を造成。併せて、旅行会社招請や海外に販路を持つ会社との商談会を実施し、旅行商品の販売拡大につなげ、東北6県・新潟県の周遊・長期滞在及び消費の拡大を促進していきます。

ターゲット市場：台湾・香港・韓国・東南アジア・欧米豪

東北観光DMPによる市場分析
モデルコース・旅行商品造成

■東北観光DMPによる市場分析



■テーマ別モデルルートの開発

季節・文化・体験を軸にストーリー性のあるモデルコースの設定
過去事業で磨き上げたコンテンツ等を活用する

地元には当たり前でも、魅力的な文化や風景を掘り起こし商品化
（例：雪国の暮らし・郷土芸能・地元食材・伝統工芸・農泊）



受入環境整備

■多言語情報ツールの整備 （繁体・タイ・英・仏）

・多言語パンフレットの制作



・多言語Webサイトの整備
「旅東北」サイトと紐づけ制作

■デジタル対応最適化セミナー

Google Business Profile や SNS発信の重要性と基礎知識を学ぶ研修を実施【各県1回】

■地域ワークショップの開催

連泊に関わる地域の宿、コンテンツ事業者、飲食店などの連携構築を含めた意見交換会を実施【各県1回】



流通環境整備

■海外旅行会社ファムツアー

商品化に向けたファムツアーを実施。海外販路流通に向けフィードバックを受け磨き込む



■東北広域商談会の開催

北東北・南東北の東北域内事業者と海外バイヤーをマッチングするための商談会を実施



新たに「東北域内来訪者満足度調査」を実施します

＜実施地域＞東北6県・新潟県

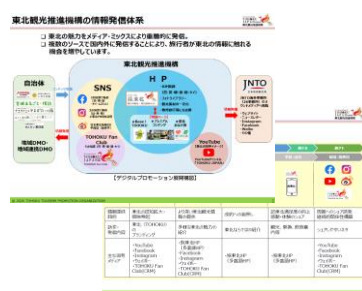
東北域内を訪れる国内旅行者及びインバウンド旅行者を対象に「Base! TOHOKU」エリアの宿泊施設や空港で来訪者アンケート調査を実施。旅行者属性・周遊実態・消費傾向・満足度等を把握・分析することで、今後の観光施策立案に活用可能なデータ基盤を構築することを目的としています。また、旅行者ニーズや周遊実態の把握不足といった課題に対応するため、行動特性や嗜好性を踏まえた分析を行い、滞在促進・周遊促進・観光消費拡大に繋がる取組みを行います。

◆ 会議等

・7/3 第1回デジタルプロモーション担当者会議

デジタルプロモーションの自治体担当者を対象としたオンライン会議を開催しました。「2026年度デジタルプロモーション事業」の説明を行った後、自治体担当者とSNSに係る運用状況及び課題について意見交換を行い、マーケティングへの活用に向けた分析・可視化を進めるなど、今後はSNSを活用した情報発信をより一層強化していきたいとの前向きな意見がありました。

今後も、担当者間での情報共有などの連携を図ってまいります。



【資料の一例】

・7/9 第1回東北観光DMP担当者会議

自治体及びDMO等の担当者に参加いただき、東北観光DMP担当者会議をオンラインにて開催しました。

第1部では、東北観光DMPの概要や2026年度の事業予定について確認するとともに、東北観光DMPを活用した「東北・新潟域内観光動向」に関する分析結果について情報共有と解説を行いました。

第2部では、東北観光DMPの活用状況や今後の取組みなどについて自治体担当者と意見交換を行いました。

今後も担当者間の連携を密にし、東北観光DMPを活用したオール東北での観光DXを推進してまいります。



【会議の様子】

・7/24～7/25 第7回広域行政観光推進会議

福島県郡山市郡山ビューホテルアネックスにて、東北6県、新潟県、仙台市の観光担当部局長ならびに関係者の皆さまと会議を開催し、東観推の「2026年度事業の取組み状況」や「2027年度に向けた取組み（案）」などについて意見交換を行いました。

翌日は、郡山市にあるプレミアムコンテンツ「東北最古のクラフトウイスキーを造る安積蒸溜所」などの視察を行いました。



【会議の様子】

◆ 人材育成

・7/10 第十一期フェニックス塾 第2回（青森）を開催

東北の観光を担う若手の育成を目的とした第十一期フェニックス塾第2回塾を青森市の青森県観光物産館アスパム会議室にて開催しました。

第1部セミナーとして、青森公立大学理事長 高坂幹氏から「変化する地域の観光戦略～時代の環境変化にどう対応していくのか～」と題したご講演をいただきました。

第2部の塾生によるワークショップでは、今後の提言に繋げる第一歩としての「現状の確認、課題の洗い出し」の観点でディスカッションを行い、各グループで活発な意見交換が交わされていました。

次回の第3回塾は、8/27～28の福島県開催です。



【第1部セミナーの様子】



【第2部グループワークの様子】

◆ マーケティング

・7/30 第1回マーケティング報告会

自治体、DMO、東観推の会員をはじめとする観光事業者等、約170名の皆さまにご参加いただき「2026年度マーケティング報告会」をウェビナー形式にて開催しました。

東北観光DMPデータや各種統計データを用い東北6県・新潟県を対象とした「訪東北インバウンド客の動態」に関する分析結果を報告しました。

また、東北6県・新潟県における外国人延べ宿泊者数、市場別動向、興味関心、周遊スポット、消費動向などについて解説を行いました。

今後も東北観光DMPや観光統計を使った分析結果について積極的に発信していきます。



【会議の様子】

◆ 教育旅行

・7/7 東北教育旅行セミナー 札幌会場（JR北海道共催）

ホテルモントレエーデルホフ札幌にて「東北教育旅行セミナー」を開催し、道内の旅行会社や学校関係者、東北側事業者など約120名の皆さまにご参加いただきました。

第1部では、東観推や東北6県、JR東日本、JR北海道より東北教育旅行の魅力についてプレゼンテーションを行った他、第2部では東北側事業者と道内の旅行会社との商談会、学校関係者と各県の担当者等との個別相談会を実施しました。

相談会の参加者からは「東北での修学旅行の実施に向けて、積極的に検討したい」といったお声をいただきました。



【札幌セミナーの様子】

・7/27 東北教育旅行セミナー 東京会場（JR東日本共催）

品川プリンスホテルにて「東北教育旅行セミナー」を開催し、首都圏の旅行会社や学校関係者、東北側事業者、自治体関係者など約140名の皆さまにご参加いただきました。

東京会場では、会場を2つに分け、セミナー及び商談会を実施しました。セミナーでは、東観推や東北6県・新潟県がそれぞれ地域の魅力を紹介した他、JR東日本より「東北復興ツーリズム推進ネットワーク」の取組みについてプレゼンテーションを行いました。

第2部の相談会においては、旅費の高騰などにより方面変更を検討いただいている多数の学校関係者さまにご出席をいただきました。

各県担当者と行程や学びのコンテンツなどについて具体的な相談をすることができ、方面変更先として東北を検討するにあたり大変有意義であったとのお声をいただきました。



【東京セミナーの様子】

◆ インバウンド

・7/16～19 タイ・バンコクにおける仙台市トップセールスに参画

仙台市トップセールス訪問団の一員としてタイ・バンコクを訪問しました。現地では、タイ旅行代理店協会（TTAA）との「インセンティブツアー等の促進に関する相互連携・協力協定」を更新した他、タイ・エアアジアX、タイ国政府観光庁、在タイ日本国大使館を訪問し、仙台ーバンコク線の早期再開や東北への誘客促進に向けた意見交換を行いました。

また、仙台市主催の「仙台・東北観光物産展」において東北広域の観光や食、文化の魅力を発信するとともに、商談会や交流会を通じて現地旅行業界との交流を深めました。今回の訪問は、タイ市場における東北の魅力を広く発信するとともに、今後の誘客促進に向けた関係強化の機会となりました。



【TTAAとの協定締結式】



【タイ・エアアジアX訪問】

・7/21～26 欧州ランドオペレーター招請（夏）

今年度で2年目となる「欧州における東北への誘客促進事業」において、新たな取組みとして、欧州の旅行会社と繋がりのある国内に所在するランドオペレーター事業者5社5名の招請事業を行いました。欧州の旅行会社からの依頼を受けて旅行を手配する役割を持つランドオペレーターに、新たなデスティネーションとしての東北の魅力を知っていただくことで、欧州からの旅行客を東北への送客に繋げることを目的としています。

今回の行程では、新潟県、福島県、山形県、宮城県及び仙台市を巡り、旅行商品の造成に向けて観光地や宿泊施設を視察いただくと共に、伝統文化体験も行っていました。参加したランドオペレーターからは、地元の方々との交流ができるコンテンツや職人と直接お話できる文化体験等についての高い評価をいただき、「欧州からの旅行客は、旅行を通してその土地の歴史や文化を学ぶことを重視する傾向にあるため、東北と相性が良いだろう」とのコメントもいただきました。

次回は、11月上旬に北東北を中心とした行程で実施予定です。



【紅花染め体験の様子】



【秋保大滝視察】

・7/28～31 香港旅行会社招請

東北のグリーンシーズンのPR及び旅行商品の造成に向け、6月に引き続き香港の旅行会社3社3名を招き、岩手県・秋田県・宮城県を視察しました。視察先では、盛岡市内の街歩きや、男鹿真山伝承館でのなまはげ体験、鳴子温泉でのこけし絵付け体験など定番の体験コンテンツに加え、ハスの花や夏の緑が一望できるスポットなどこの時期ならではの東北の絶景をご覧いただきました。

また、各地域のグルメも好評いただき、中でも盛岡冷麺は「香港の冷麺とは麺の食感が違い、スープの味もクセになるおいしさ」と絶賛され、食への関心が高いといわれる香港の皆さまに東北の食文化も訴求することができました。今回の招請により造成される商品については、今後香港で開催されるHoliday & Travel Expoでの販売も目指し、実送客に結びつくよう引き続き取り組んでまいります。



【小岩井農場散策】



【なまはげ体験】

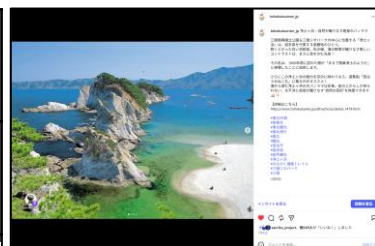


【鳴子こけし絵付け体験】

東北観光推進機構からのお知らせ

●以下のHP・SNSなどで情報提供を行っています。

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (日本東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.facebook.com/tohokutourism.tw/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Facebook (Go Tohoku Thailand) タイ語版】 https://www.facebook.com/tohokufuntrip	
	【Instagram (Tohoku Tourism_Japan) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_japan/	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_tc/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【Weibo (日本東北玩樂GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	
	【RED (日本東北観光)】 https://xhslink.com/m/60Jj6UTE74u	



【浄土ヶ浜（岩手県）】



【長岡まつり花火大会（新潟県）】



【仙台七夕まつり（宮城県）】

2026年5月から
始めました！

◆Instagramにおける「#東北PR局」を付けた投稿のお願い◆

東北の観光に係る投稿の際には、ぜひ「#東北PR局」をつけてご投稿ください。「#東北PR局」をつけて投稿いただいた中から、素敵な投稿をリポストさせていただきます。（リポスト前にはメッセージで許諾を取らせていただきます）

リポストは東北観光推進機構のInstagramとFacebook（旅東北 東北観光推進機構）の両方で投稿します。

【発行】（一社）東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階 【Email】 info-ttpo@tohokutourism.jp

【TEL】 022-721-1291 【FAX】 022-721-1293